

＜目標分野＞ ※該当するものに全て

- ① スポーツを活用した経済・社会の活性化
- ② スポーツを通じた健康増進・心身形成・病気予防
- ③ 自然と体を動かしてしまう「楽しいまち」への転換

＜目標内容＞

Society5.0を体現した文化スポーツ複合施設「未来体育館」の整備による、持続可能な地域づくりの実現

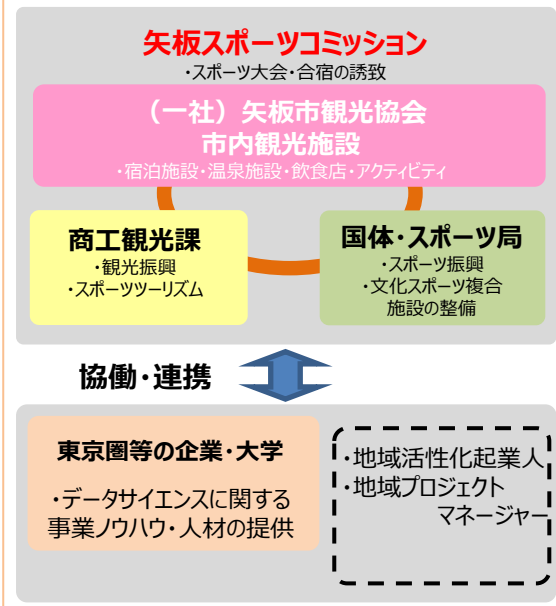
【具体目標】 ①スポーツ交流人口と経済波及効果の増加（経済波及効果を今後5年間で50%増加）
②人口減少に適応した市民の健“幸”づくりへの取組み（医療費抑制を目的とした市民の健康づくり）

＜PRポイント＞

【Society5.0】ローカル5G・4Kカメラ・AIなどの未来技術により、利用者データを活かした高付加価値のサービスを提供。
【観光消費増加、医療費削減、デジタル教育】スポーツ団体の合宿や市民の健康増進、スポーツ分野のデジタル教育など、幅広い利用を促すことで、観光消費額の増加、医療費の削減、スポーツ教育のレベルアップなど多様な効果を創出。

＜継続的な取組を確保できる体制＞

矢板スポーツコミッションが中心となり、事業を推進します。



＜概要＞ 計画期間：～令和8年3月31日

＜現状・課題＞

- ・矢板市は近隣有名観光地への通過点で、1日をとおして滞在できる観光施設やスポーツ施設が少なく、観光消費が少ない地域。
- ・近年需要の多いスポーツ大会・合宿を確実に取り込み、滞在型観光の実現に向けたインセンティブのある施設環境の整備が必要。
- ・市民の健康増進や子どもの運動の成果を可視化するため、データに基づく健康指導やスポーツ教育が出来る環境が必要。

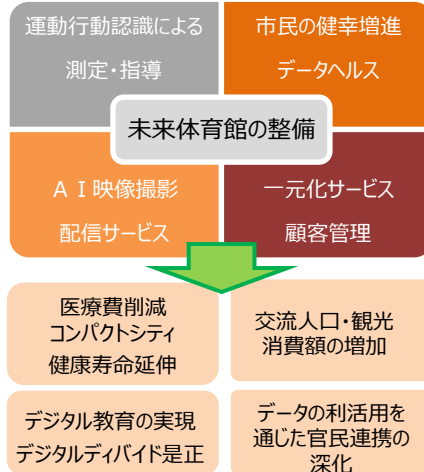
＜総合的な取組内容＞

やいた創生未来プラン基本目標
「来てもらう、住んでもらう、新しい人の流れをつくる」
～交流人口、関係人口の創出・拡大～

【具体的事業】

- **矢板市文化スポーツ複合施設「未来体育館」の整備**
新たなスポーツ大会・合宿や健康づくりの拠点となります。
- **スポーツツーリズムの深化**
スポーツ大会・合宿の誘致を推進します。
- **観光拠点づくり**
宿泊施設などの誘致により滞在型観光を進めます。
- **今ある施設への誘客（多機能化・顧客深耕化）**
施設間の連携により周遊性を高めます。

「未来体育館」を核とした、持続的な地域づくり



複合施設 完成イメージ



市内にある「とちぎフットボールセンター」の敷地内に、**地方創生拠点整備交付金を活用して整備**



地域再生計画



複合施設整備基本計画

各種基礎データ

- スポーツ部局の所属先
教育委員会事務局 国体・スポーツ局
- 地方スポーツ推進計画
矢板市生涯学習推進計画・令和3年4月
- 地方版総合戦略
やいた創生未来プラン・令和3年3月
- 地方スポーツコミッション
矢板スポーツコミッション・平成30年4月発足
- ホスタウンの相手先
ハンガリー



矢板市公式HP



矢板スポーツコミッション